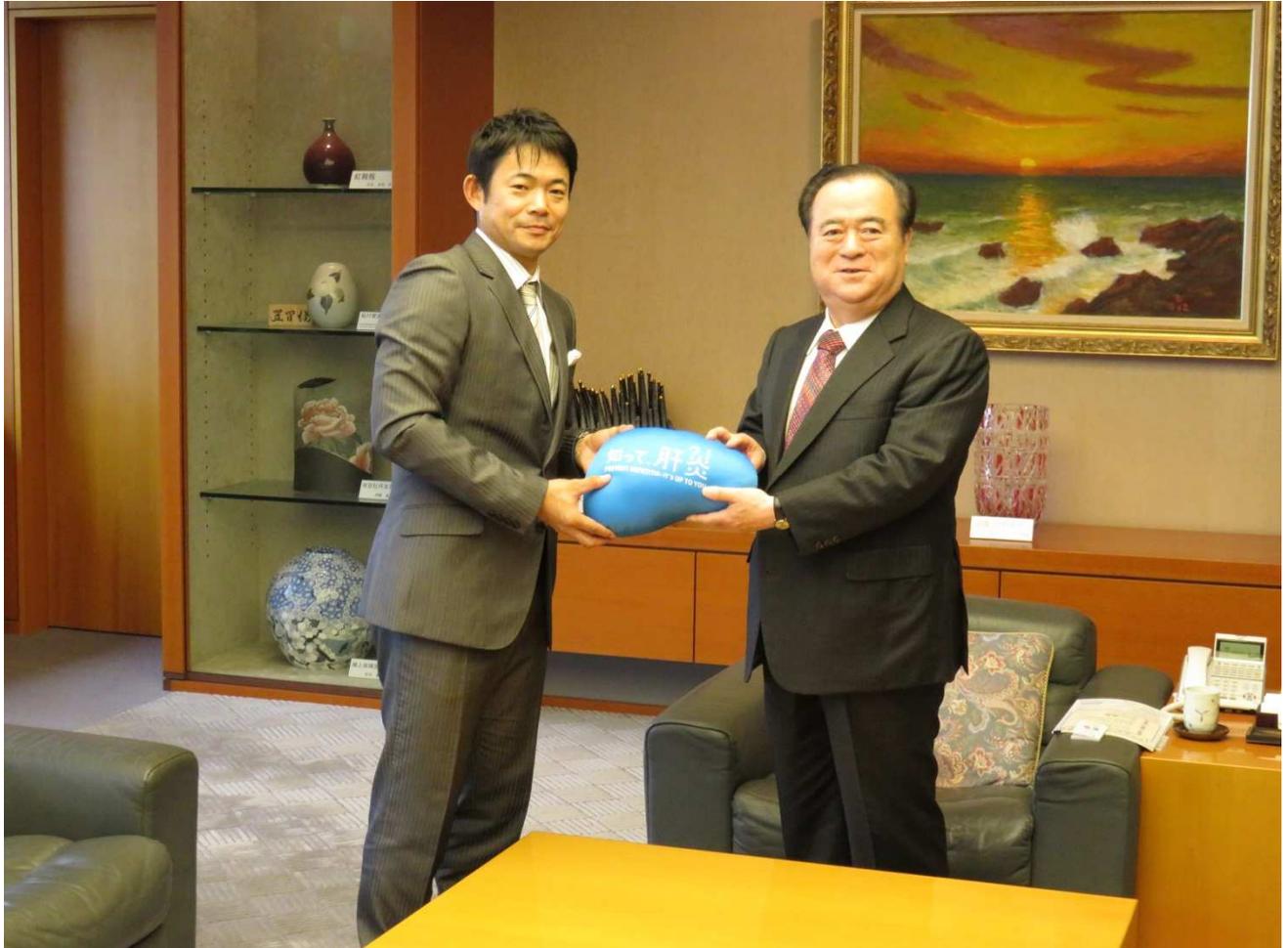


茨城県知事を表敬訪問する

スペシャルサポーターの仁志敏久（元プロ野球選手）さん



平成27年11月26日

「茨城県庁（茨城県水戸市）」

肝炎の早期発見の重要性を訴えるスペシャルサポーターの仁志敏久さん

肝炎ウイルス検査の必要性や早期発見・早期治療の重要性について広報・啓発しているスペシャルサポーターの仁志敏久さんは、橋本知事を表敬訪問し、肝炎対策の推進について茨城県の協力を要請しました。この表敬訪問は、「肝炎総合対策推進国民運動事業「知って、肝炎」プロジェクト活動※の一環として行われたものです。

仁志敏久さんは家族や友人が肝炎治療を継続しながら生活をされている話しを紹介するとともに、「C型肝炎は副作用の少ない治療薬で治せる時代になっている。一度、肝炎ウイルス検査を受けて、陽性であれば、是非とも早期治療をして欲しい」と呼びかけを行い、橋本知事からは、「肝炎の早期発見や早期治療の大切さを茨城県民に広めていきたい」と力強い協力姿勢が打ち出されました。

肝炎は早期発見、早期治療がとても重要です。まだ、肝炎ウイルス検査を受けたことがない方がおられました

ら、これを機会にぜひ検査を受けてください※。
(健康局 がん・疾病対策課 肝炎対策推進室)

※「知って、肝炎」プロジェクト 公式ホームページ (<http://www.kanen.org/>)



※ 肝炎ウイルス検査マップ (<http://kensa.kan-en.net/>)



肝炎対策推進への協力を呼びかける仁志敏久さん